

令和8年度当初予算(案)の主な新規・拡充事業

☆=新規事業 ★=内容拡充

(単位:千円)

件名	事業費	概要
1.未来を担う個性豊かで元気な人が生まれるまち		
★ (11) 乳幼児健康診査費	18,316	現行の乳幼児健康診査(4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児健診)に加え、子どもたちの個々の発達の特徴を早期に把握し、子どもと保護者が安心して就学を迎えられるよう、5歳児健康診査を新たに実施します。
☆ (14) 子育て世帯訪問支援事業費	4,212	家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施します。
(15) 学童保育所待機児童対策事業費	8,391	学童保育所・学童クラブの待機児童解消に向けて、夏休みに認定こども園等で実施している小学生の預かり事業について、利用ニーズの増加に対応するため、受け皿の拡充を図ります。
★ うち夏休み小学生預かり事業費補助	7,700	
☆ (22) 乳児等通園支援事業給付費	9,927	保育所等に入園していない生後6ヶ月から満3歳未満の子どもを対象に、保護者の就労要件を問わず、月一定時間まで時間単位で柔軟に保育所等を利用できる新たな通園制度を実施します。
★ (23) ファミリーサポートセンター事業費	6,162	子育ての手助けをしてほしい人(利用会員)と子育ての手伝いができる人(協力会員)の相互援助活動を支援するファミリーサポートセンター事業の利用促進を図るため、利用料の一部を助成します。
★ (24) 子ども育成事務費	6,071	市で実施する子ども・子育て支援の取組等を子育て家庭や市民に広く知ってもらうため、新たなSNSアカウントを開設し、子ども・子育て関連の情報発信を行います。
(29) 結婚支援費	2,674	若い世代が早い段階から結婚や子育て等を含む自身の人生設計(ライフデザイン)について考える機会づくり及び若者同士の出会いのきっかけづくりとなるイベントを新たに実施します。
☆ うち若者のライフデザイン支援事業費	968	
☆ (30) 公立保育所整備事業費	68,904	市内唯一の公立保育所の機能拡充及び現施設(天領保育所)の老朽化への対応を図るため、公立保育所整備計画に基づき、公立保育所の整備(建替え)を行います。
★ (31) 学力ブラッシュアップ推進事業費	21,288	年に1回市費で実施している小学3年生から6年生、中学1年生から3年生の学力調査に加え、中学1年生については、入学時における学力を客観的に把握するため、4月に市費での学力調査を追加し、入学後の学習指導に活かします。
★ (33) 学校ICT活用推進事業費	69,310	すでに導入している小学校算数のデジタル教科書に加え、中学校数学のデジタル教科書、教材を全生徒に配付し、教科の習熟、補充等の学習に活かすとともに、必要に応じて、家庭での学習にも活用します。
★ (41) おおむた郷土学習推進事業費	2,060	郷土学習の推進のため、「子ども大牟田検定」の一層の充実を図るとともに、新たに大牟田市と石炭産業を通してつながりのある地域との学校間交流を実施し、多様性を尊重する姿勢や郷土への誇りを育みます。

☆=新規事業 ★=内容拡充

(単位:千円)

件名	事業費	概要
★ (42) 学校給食費負担軽減事業費	426,035	国が進める小学校と特別支援学校小学部の給食費の無償化に加え、本市独自の支援として、中学校と特別支援学校中学部・高等部の学校給食費の無償化を行います。
☆ (48) 学校建設事業費(体育館空調設備設置分)	26,472	児童生徒の教育環境の向上と災害時の避難所の機能性を向上するため、小・中学校の体育館に空調設備を設置します。
☆ (55) 人権教育・啓発基本計画策定費	598	市民一人ひとりが互いの人権を尊重し、それぞれの多様性を認め合うとともに、自分らしい生き方が選択できる社会づくりを目指し、人権教育・啓発基本計画の策定を行います。
☆ (56) 第5次おおむた男女共同参画プラン策定費	1,739	男女共同参画を総合的に推進し、「男女が生き生きと暮らすまちの実現」を目指すため、おおむた男女共同参画プランの策定を行います。
2. 新たな魅力や価値が創造され、人が集い、働き、にぎわいのあるまち		
(2) 地域企業支援事業費	58,047	市内事業者における省エネルギー設備や機器の導入に係る経費の一部について補助を行います。
☆ うち省エネ設備導入促進事業費補助	50,100	
☆ (11) おおむた「大蛇山」まつり持続化補助	7,500	まつりの将来を考える会からの提言を踏まえ、おおむた「大蛇山」まつりの持続的な実施にむけた補助制度を新たに創設し、支援を実施します。
★ (13) 域内回遊促進費	8,938	路面電車204号を活用した大牟田駅周辺の賑わい創出に加え、新たに本市への出張者等をターゲットとしたパンフレットを制作し、市内消費拡大に取り組みます。
★ (14) 観光情報発信事業費	10,906	地域おこし協力隊や市公式観光サイトによる観光情報の発信に加え、外国人向けの観光情報サイトを活用したPRを実施します。
3. 誰もがいきいきと支え合い、元気に安心して暮らせるまち		
(5) 生活困窮者自立支援事業費	78,015	身寄りのない人(生活困窮者)が安心して生活することができるよう、日常生活及び死後に必要となる諸手続き等の支援に係るモデル事業を実施します。
☆ うち身寄りのない生活困窮者支援モデル事業費	6,000	
★ (10) 予防接種費	383,309	これまでの予防接種に加え、新たな定期接種として妊婦を対象としたRSウイルスワクチンの予防接種を行います。
★ (15) 地域認知症ケアコミュニティ推進事業費(介護会計)	27,872	人材育成(認知症コーディネーター養成研修)、早期発見(もの忘れ相談検診)、理解啓発(認知症サポーター養成研修)、地域づくり(模擬訓練)の事業に加え、商業施設と連携した買い物支援等を実施し、認知症本人の自立した生活と、安心して外出できる仕組みづくりを目指します。

件名	事業費	概要
★ (17) フレイル予防事業費(介護会計)	7,649	フレイルに対する予防意識の向上と予防活動の促進を図るため、地域で実施している健康測定会に、口腔教室や栄養教室等を加えたフレイル予防測定会を開催し、運動のみならず口腔・栄養等を含めた総合的な指導を行います。
☆ (18) 短期集中予防サービス事業費 (19) 地域リハビリテーション活動支援事業費(介護会計)	18,000 2,000	リハビリ専門職が日常生活に支障が生じている高齢者の身体機能や居住環境を確認しながら、在宅生活における課題を分析し、その分析をもとに面談を中心とした助言指導を行い、自立支援や重度化防止を図ります。
4. 人が行き交い、魅力にあふれ、都市と自然が調和した快適なまち		
(4) 官民連携まちなか再生推進事業費	125,474	まちなか再生未来ビジョンに基づく大牟田駅周辺エリアの再生に向け、大牟田駅西口JR貨物線路跡地を、駅周辺エリアのにぎわいづくりに活用できるよう、フェンス等の整備を行います。
★ うちJR貨物線路跡地整備分	65,000	
★ (13) 生活交通支援事業費・対策事業費補助	5,409	玉川校区で実施されている「のりあいタクシー」を、地域が主体となって運行する「公共ライドシェア」へ移行する取組を支援します。
☆ (18) 空き家活用リフォーム等支援事業費補助	2,100	空き家(1年以上居住実態がない住宅)の流通促進と発生抑制のため、空き家のリフォーム(改修)、家財道具の整理等にかかる費用の一部を補助します。
(21) ゼロカーボン推進費	112,379	省エネ性能の高い家電製品への買い換え費用の補助を行い、家庭におけるエネルギー費用負担の軽減やCO2排出量の削減を図ります。
☆ うち省エネ家電製品買換促進費補助等	112,000	
5. 災害に強く、犯罪や事故の少ない、安心して安全に暮らせるまち		
★ (14) 消防団管理費	63,422	新たに学生機能別団員を導入し、これまでの情報発信活動を拡充することに加え、平常時の本格的な訓練参加や災害時における後方支援等の役割を強化します。これにより消防団全体の充実強化、若い世代の防災意識の向上や地元分団への入団促進を図ります。
☆ (17) 防犯カメラ設置補助金交付事業費	2,000	地域コミュニティ組織が設置する防犯カメラの購入等に必要経費の一部補助を新たに実施します。
○計画の実現に向けて		
★ (7) 移住定住促進費	13,025	東京圏内の大学・大学院生が、卒業後に本市に移住することを促進するため、就職活動等に参加するための交通費、移住する際に要した移転費への支援を行います。